

するだけじゃない スポーツをささえる という楽しみ方

岡スポーツ振興課 ☎32・6117



運営スタッフの人手不足や新型コロナウイルス禍での活動機会の減少により、スポーツの分野でもイベントの継続が難しくなっている近年。市は、「する」「みる」だけでなく、地域スポーツを「ささえる」若手人材の発掘・育成に取り組んでいます。「ささえる」ことを通じて、スポーツの楽しさや喜びを体感しませんか。



インターンシップ生の新潟大学4年・上野雅幸さん。「養鯉業の楽しさと大変さを学び、錦鯉に愛着が湧きました。錦鯉の魅力を多くの人にも知ってほしいです」



品評会に訪れる海外の愛好家

市の魚
10周年

復興の象徴・錦鯉 伝統産業を次世代へ

岡農水産政策課 ☎39・2223

まずは運営スタッフとして



市が主催・共催するイベントに学生スタッフが参加。設営や受付などの運営補助、イベント参加者への体験補助などを行っています。

◀29人の学生スタッフが参加したながおかスポーツ・レクリエーションフェスタ（8月10日）

輪投げブースの誘導や記録などを担当しました。「頑張れ」「すごいね」と明るく声掛けすることを意識。みなさんが笑顔で取り組む姿にやりがいを感じました。スポーツというと、きついイメージもあるけれど、一人ひとり違う楽しみ方があるなと思いました。



（左から）運営スタッフを体験した長岡商業高校1年・加藤もあさん、大野紗果さん、島峰和花さん

運営スタッフを体験してみよう！

参加者にながおかペイ500円分をプレゼントします。
 日・因①10月13日(日)…ジュニアスポーツフェスタ②11月16日(土)…eスポーツ体験会
 対市内に通学する中学生以上の学生
 定①10人(先着)②5人(先着) ▶詳しくはこちら



企画から運営までチャレンジ

今まで保護者が中心になって開催していた交流大会をOBの学生で企画。選手である子どもたちと共に会場設営や審判を行い、保護者にはゆっくり試合を観てもらおうことができました。

選手として参加すると、対戦相手の数人として関われないことも多いですが、今回は指導者や子どもたち全員と関わることができ、今後の指導にも活かせる学びがたくさんありました。ぜひ今年中にもう1回企画したいです。



◀栃尾ジュニアバドミントンクラブOB会代表・佐野壮太さん（新潟大学4年）

市では、市内で開催するスポーツイベントの企画・運営を行う学生に対し、費用を補助しています。オリエンテーションの実施や講師の派遣など、イベント開催に向けたサポートも行います。



▶学生が主催したバドミントンの強化交流大会（8月17日・18日）

アーバンスポーツ、eスポーツもOK！ ささえるスポーツ活動普及促進事業補助金

対市内に通学する中学生以上の学生でつくる3人以上のグループ（18歳以上の責任者1人以上を含む）補助額＝上限10万円 日10月31日(木)まで
 ▶詳しくはこちら



クイズに答えて 錦鯉グッズをゲットしよう！

正解者の中から抽選で30人にプレゼントします。
 応募期間＝10月27日(日)まで 対象＝市内在住の人 ※当選者の発表は、賞品の発送（11月下旬）をもって代えさせていただきます
 ▶クイズはこちら



▲マグカップとグラスセット（左）、文房具セット。いずれかを各15人にプレゼントします

錦鯉を飼いませんか？

錦鯉は金魚や熱帯魚と同じく、水槽さえあればどこでも手軽に飼える観賞魚です。水槽の大きさに合わせて成長するので、小さいサイズのまま飼育できます。



長岡市錦鯉品評会

世界で最も長い歴史のある錦鯉品評会。市内で育てられた約400尾が出品されます。
 日時＝10月27日(日)正午～午後3時（飲食ブースは午前10時から） 場所＝山古志支所前駐車場
 ★市の魚制定10周年を記念して、来場者投票で決まる特別賞があります。投票した先着200人にはプレゼントも
 投票時間＝正午～午後1時

※日・因などの略字の見方は14ページへ